

研究をおもしろく、  
わかりやすく！

2020年9月10日  
発行：研究・イノベーション推進機構  
<https://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/>

## 科研費公募開始！

科学研究費助成事業の令和3年度公募が始まりました。  
[日本学術振興会のホームページ](#)を今すぐチェックしましょう！最新の情報を確認できます。（学内の情報は[こちら](#)）  
全ての研究活動のはじまりは、研究者の自由な発想に基づいて行われる「学術研究」にあります。科研費は全ての研究活動の基盤となる学術研究を幅広く支えてくれるものです。

### 9月24日（木）科研費説明会 WEB開催（Teams）

申請書の変更点や、これまで科研費を獲得した先生方が採択に向けた工夫やポイントについて、講演してくれます。

第1部15:00（文京町地区教員）

第2部17:30（本町地区教員）

1部・2部で、講演する教員が違いますので、ご興味のある時間帯をご視聴ください。  
ここでしか聞けない情報があるかもしれませんよ！  
ご参加お待ちしております。申込みは[こちら](#)



## 基盤研究(B)以上の大型種目に チャレンジしてみませんか？

科研費大型種目に申請し、不採択となった研究課題に対して、研究費を支援する事業を本学では用意しています。

該当種目は、基盤研究(S.A.B)、特別推進研究、挑戦的研究(開拓)です。審査結果がA評価の研究課題に対し、初年度申請額の50%に相当する額の研究費(上限あり)を支援します。B評価、C評価についても、一部の支援があります。

その他、詳細な条件については[こちら](#)で必ずご確認ください。

各学部・研究科でも独自の支援事業を行っています。  
ぜひ、所属部局の事務へお問い合わせの上、ご活用ください。



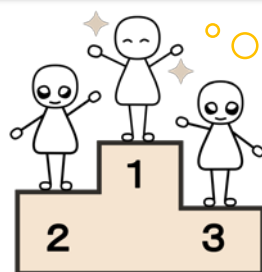
## ジャーナルインパクトファクター（JIF） とQuartileについて

ジャーナルインパクトファクター（JIF）とは、その雑誌の影響度、引用された頻度を測る指標です。まったく意識したことがない！という先生方も、これだけは！という“**押しジャーナル**”があるのではないのでしょうか？多くの人に読まれているジャーナルほどJIFは高く、高い数値のジャーナルに掲載されると、多くの人々の目に留まり、引用されやすい論文となります。

そこでご紹介したいのが、**Quartileという指標**です。Quartileは分野ごとに、JIFのトップからボトムまでの数値を4分割した指標となり、**Q1はTop25%以内、続くQ2、Q3、Q4が25%ずつの区切り**となります。

JIFだけでは、その数値が高いのか低いのかわかりにくい！という問題がありますが、Q1～Q4によりそのジャーナルの位置づけがわかるわけです。ぜひQuartile値を活用し、ご自身の成果を広く、多くの人へアピールしてください。

JIF付きのジャーナルリストは、[研究・イノベーション推進機構のHP](#)に掲載しています。



分野によってバラバラなJIF、どの数値が基準になるのか迷うときはQuartile値を参考にしてみてください！

### JIF Top 3誌

CANCER JOURNAL FOR  
CLINICIANS: **292.8**

NEW ENGLAND JOURNAL  
OF MEDICINE: **74.7**

NATURE REVIEWS  
MATERIALS: **71.19**

赤字がJIF

2020年8月調べ